

アナログフルHD屋外対応PTZカメラ

VTP10C5VE-S , VTP10C5VE-W



[VTP10C5VE-S]



[VTP10C5VE-W]

◆ PRODUCT OVERVIEW

- * Sony 1/2.8 type 2MP STARVIS CMOS Sensor
- * Wide Dynamic Range (WDR)
- * Coaxial communication
- * 2D & 3D noise reduction
- * Smart IR
- * Motion detection
- * Polygon privacy mask
- * HLC (High Light Compensation)
- * Defog
- * SENS-UP (Digital Slow Shutter)
- * DC 12V
- * 5~50mm AF LENS

お客様へ

この度は、弊社の製品をお選びいただきありがとうございます。この製品に関するすべての機能を最大限に活用するために、インストールおよび操作の前に、以下の手順のご一読をお願いいたします。



この事項を守らない場合、感電による死亡、重症を負う恐れがあります。



この事項には、重要な操作及び保守、サービスの指示が含まれています。

インフォメーション

この機器はテスト済みであり、FCC規則のパート15に準拠したクラスAデジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、機器が商業環境で操作されている場合に有害な干渉に対して合理的な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。住宅地でこの機器を操作すると、有害な干渉が発生する可能性があります。その場合、ユーザーは自己負担で干渉を修正する必要があります。

警告

製造社に許可なく、改造、加工などを行うことを禁止します。保証対象外となります。

注意事項 - 感電や火災の危険を防ぐために

- ・ 指定以外の電源は使用しないでください。
- ・ 湿気に注意し、長期間雨にさらされる場所への設置は避けてください。

登録商標

本書に記載されている社名や製品名は、当社が所有する登録商標です。

製品の設置作業は、資格のあるサービス担当者が行う必要があり、設置する地域の法令に準拠している必要があります。

安全にお使いいただくために

- ・カメラを正しくセットアップし、最高の画質を得るには、インストール前にマニュアルをよくお読みください。
- ・今後の参照およびサービスアプリケーションのために、マニュアルを良好な状態に保ってください。
- ・設置およびサービスは、地域の安全規制に従って、許可された担当者のみが実行する必要があります。
- ・液体や固形物がハウジングに入った場合は、すぐにカメラを電源から切り離し、正規販売店に確認してから再利用してください。
- ・極端に高温または低温の場所にカメラを設置することは避けてください。
- ・認定されていない場合は、カメラを分解しないでください。
感電を防ぐため、ネジやカバーは絶対に取り外さないでください。内部にユーザーによるメンテナンスが必要な部品はありません。すべてのメンテナンスは、資格のある担当者が行う必要があります。
- ・湿度の高い場所にカメラを設置しないでください。
- ・ガスや油にさらされる場所にカメラを設置しないでください。
- ・常に最高の画質を得るには、レンズの上部ガラスを常に清潔に保ってください。
指紋で汚れないように注意してください。
- ・太陽光や太陽光反射エリアにカメラを向けないでください。
この状態では、イメージセンサーが故障する可能性があります。
- ・輸送中または取り扱い中は、ユニットが危険な落下や外部からの衝撃を受けないように特に注意してください。
- ・濡れた手でカメラに触れないでください。感電の恐れがあります。
- ・カメラを放射能にさらさないでください。イメージセンサーに重大な損傷を与えます。

責任範囲

この出版物は「現状有姿」で提供され、商品性、特定目的への適合性、または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示のいかなる種類の保証もありません。
この出版物には、技術的な誤りや誤植が含まれている可能性があります。本書および/または対応する製品の改善のために、いつでも本書の情報に変更が加えられます。

免責事項

販売者は、以下の項目または、以下の項目を含む場合については、製品の交換または合理的な保守を除いて、いかなる当事者またはいかなる人物に対しても責任を負わないものとします。

- (1) 製品に起因または関連しない損害や損失。
- (2) 使用者の不適切な使用または過失による人身傷害または損害。
- (3) 使用者による製品の許可されていない分解、修理、または改造。
- (4) 製品の故障などによって、画像が表示されない事に起因する、不便または損失。
- (5) 第三者の機器と組み合わせたシステムに起因する問題、結果として生じる不便、または損失または損害。
- (6) 監視カメラまたはビデオサーバーの写真（保存されたデータを含む）が何らかの理由で公開されるか、または監視以外の目的で使用される場合。

1. パッケージの内容

[VTP10C5VE-S]



カメラ本体 x 1



クイックガイド x 1



テンプレート x 1



六角レンチ 3mm x 1



プラグアダプター x 1



タッピングスクリュー x 4



プラスチックアンカー x 4

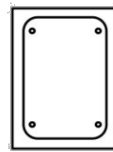
[VTP10C5VE-W]



カメラ本体 x 1



クイックガイド x 1



テンプレート x 1



六角レンチ 3mm x 1



プラグアダプター x 1



タッピングスクリュー x 4



プラスチックアンカー x 4

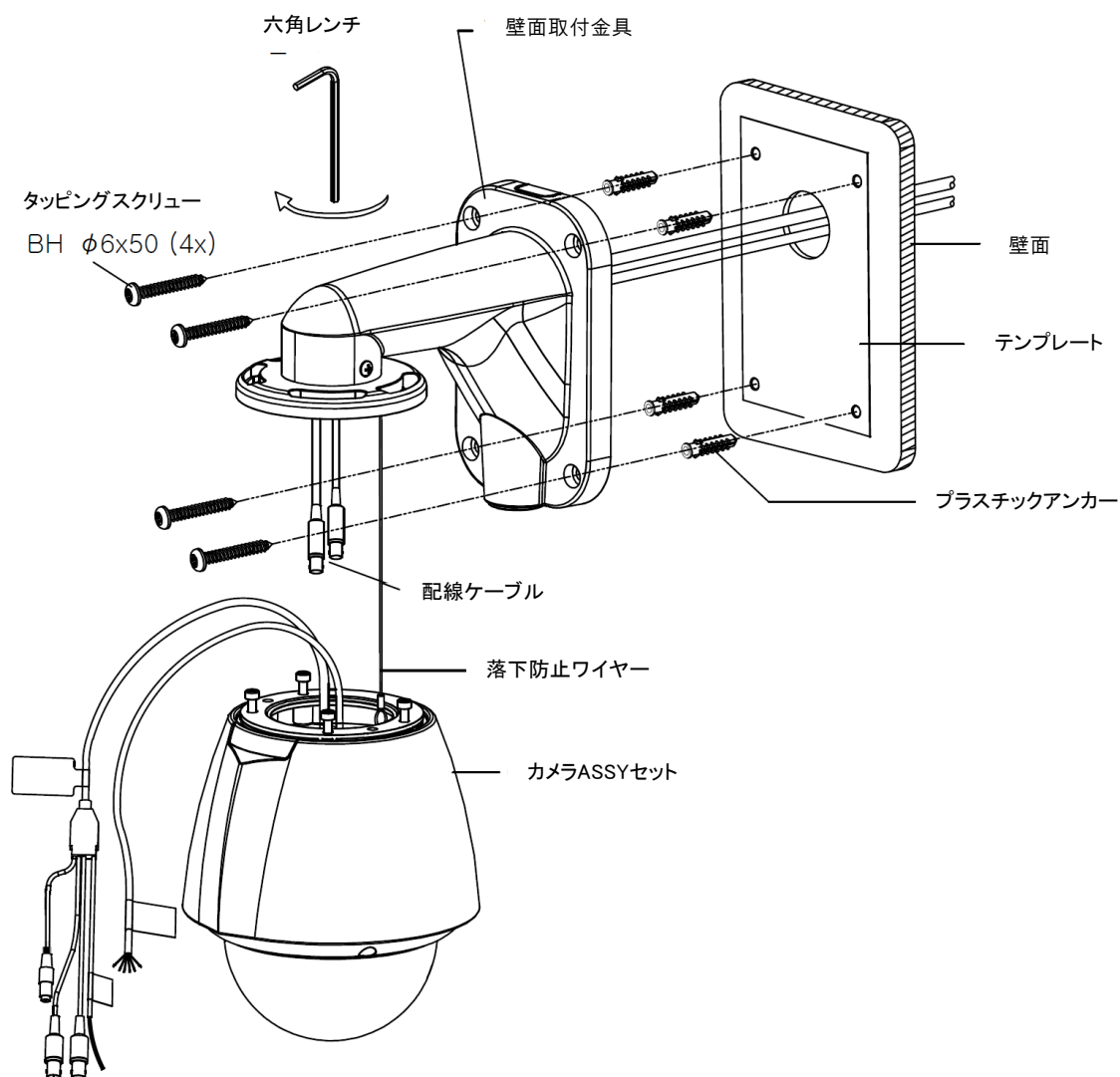
2. 設置

2-1 安全な設置のために

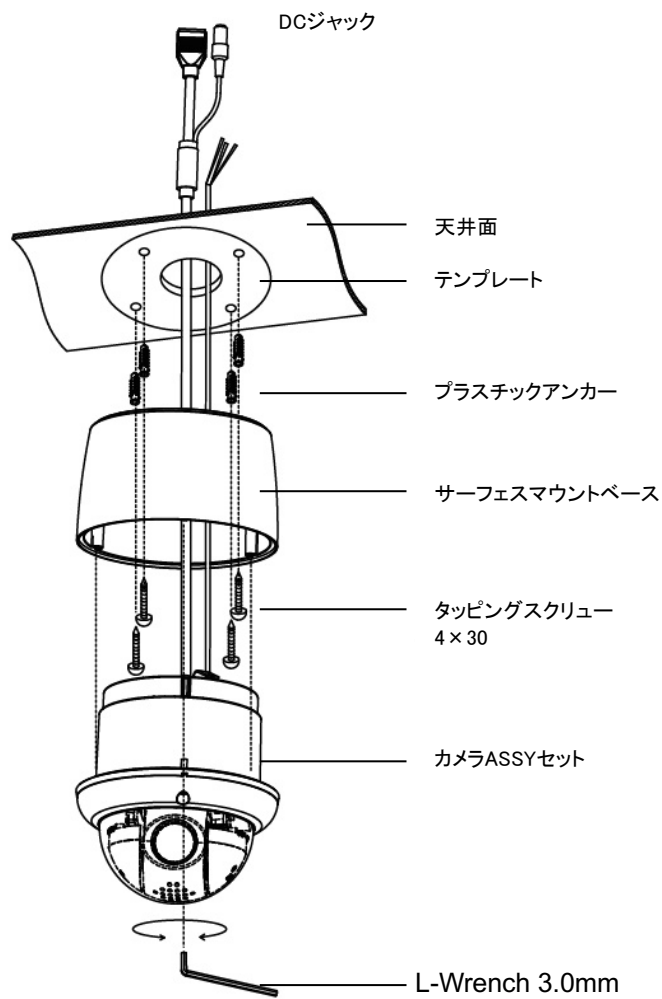
- 1) 設置場所がカメラ本体と設置構造の総重量の4倍以上に耐えられるかどうかを確認してください。
- 2) サーフェスマウントベースを取り付ける際は、付属の取り付けテンプレートと固定ネジを使用してください。
- 3) 天井面に取り出したケーブルは、付属のケーブルクランプでケーブルを固定してください。
- 4) 製品の取り付け中に転倒しないように注意してください。また、設置場所での人の立ち入りを遮断してください。

2-2 VTP10C5VE-W(壁面取付タイプ)の設置

- ①テンプレートを利用して、壁面にプラスチックアンカー用の下穴をあけます。
 - ②加工した下穴にプラスチックアンカー(4x)を打ち込みます。
 - ③タッピングスクリューで壁面取付金具を壁面に固定します。
 - ④落下防止ワイヤーをカメラASSYセットのリングに掛けます。
 - ⑤配線ケーブルを接続して配線を整理します。
- ◇カメラASSYセットを六角レンチで固定します。

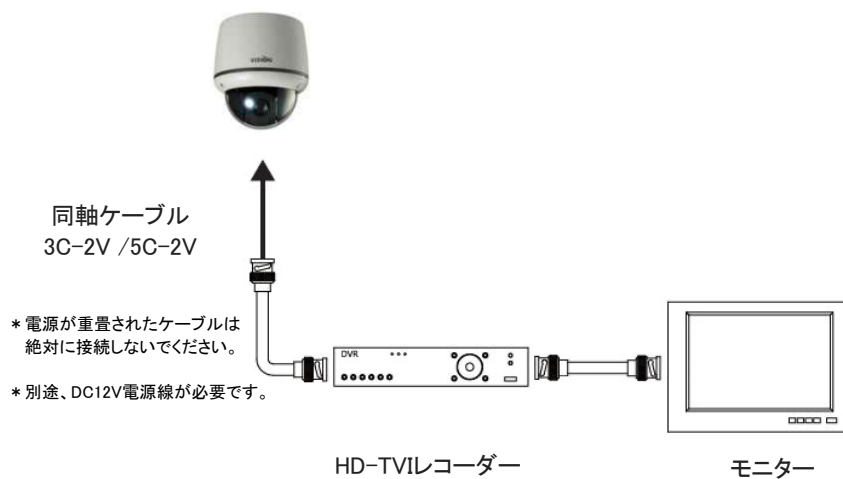


2-3 VTP10C5VE-S(天井直付)の設置



- ①テンプレートを利用して、天井面にプラスチックアンカーの下穴をあけます。
- ②プラスチックアンカーを下穴に挿入します。
- ③サーフェスマウントベースをタッピングスクリューで締め付けて固定します。
- ④配線を整理します。
- ⑤カメラASSYセットを六角レンチで固定します

2-4 HD-TVIケーブルの接続



2-5 カメラID設定 (RS-485通信用)

(1-ON,0-OFF) SW1~SW8

DIP SW	ID VALUE	DIP SW	ID VALUE	DIP SW	ID VALUE
10000XXXX	1	111010XXXX	23	101101XXXX	45
010000XXXX	2	000110XXXX	24	011101XXXX	46
110000XXXX	3	100110XXXX	25	111101XXXX	47
001000XXXX	4	010110XXXX	26	100011XXXX	48
101000XXXX	5	110110XXXX	27	100011XXXX	49
011000XXXX	6	001110XXXX	28	010011XXXX	50
111000XXXX	7	101110XXXX	29	110011XXXX	51
000100XXXX	8	011110XXXX	30	001011XXXX	52
100100XXXX	9	111110XXXX	31	101011XXXX	53
010100XXXX	10	000001XXXX	32	011011XXXX	54
110100XXXX	11	100001XXXX	33	111011XXXX	55
001100XXXX	12	010001XXXX	34	000111XXXX	56
101100XXXX	13	110001XXXX	35	100111XXXX	57
011100XXXX	14	001001XXXX	36	010111XXXX	58
111100XXXX	15	101001XXXX	37	110111XXXX	59
000010XXXX	16	011001XXXX	38	001111XXXX	60
100010XXXX	17	111001XXXX	39	101111XXXX	61
010010XXXX	18	000101XXXX	40	011111XXXX	62
110010XXXX	19	100101XXXX	41	111111XXXX	63
001010XXXX	20	010101XXXX	42		
101010XXXX	21	110101XXXX	43		
011010XXXX	22	001101XXXX	44		

※ RS485 通信速度の設定

SW9	SW10	通信速度
0	0	PELCO-D 9600bps
1	0	PELCO-D 2400bps
0	1	PELCO-P 9600
1	1	PELCO-P 2400

2-6 レコーダーの設定

カメラをUTC制御するため、レコーダーの設定が必要です

- ① IDIS製レコーダーの設定メニューのカメラを選択
- ② PTZカメラを接続する番号の設定を行う
 - ・ モード : UTCを選択
 - ・ モデル : C-protocol(H)を選択

番号	モデル	ID	最大プリセット	モード
1	C-protocol (H)	0	16	UTC
2	なし	0	16	なし
3	なし	0	16	なし

保存を押して、設定メニューから抜ける

3. 機能の設定

MAIN MENU

1. PAN TILT SET
2. CAMERA SET
3. AUTOSEQ SET
4. ZONE SET
5. ALARM SET
6. INITIALIZE SET
- 7.EXIT

メニュー項目の移動 : UP,DOWN KEY

メニューの決定 : MENU KEY or IRIS OPEN

EXIT(設定終了): IRIS CLOSE or MENU KEY

PAN TILT SET

1. ID DISPLAY: OFF/<ON>
2. CAMERA NAME: OFF/<ON>
3. MANUAL SPEED: 10~110°/S
4. PRPO. P/T: OFF/ON
5. IMAGE HOLD: OFF/ON
6. AUTORUN TIME: OFF/20~60SEC
- 7.EXIT

メニュー項目の移動 : UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの決定 : MENU KEY or IRIS OPEN

EXIT(設定終了) : IRIS CLOSE or MENU KEY

■ ID DISPLAY -カメラIDをモニターに表示します。

OFF →モニターにカメラIDを表示しません。

<ON>→モニターにカメラIDを表示します。

IDの場所を変更する場合、<ON>状態でMENUKEYを押すと、「IDDISPLAY」メニューに移動します。

■ CAM NAME-カメラ名は10文字以内で指定できます。名前を変更したい場合は、項目を<ON>に変更してください。MENU KEYを押すと、「CAMERA NAME DISPLAY」メニューに移動します。

■ MANUAL SPEED

マニュアルでPANとTILTを操作するときの最高速度を調整します。

■ PROPO. P/T

ズーム倍率に合わせてPAN/TILTの移動速度を自動調整します。

OFF →倍率に関わらず、PAN/TILTはズーム1倍時を基

準にした最高速度で動作します。

ON →ズーム倍率に応じてPAN/TILTの速度を遅くし、繊細な動きを可能にします。

■ IMAGE HOLD

プリセット間の移動中に、前のプリセットの静止画が出力されます。

OFF →移動中の画像をそのまま出力します。

ON →移動中は静止画を出力します。

<注意事項>

IMAGE HOLDは、AUTO MODE SETでSEQまたはTOURが設定された時のみ機能します。

■ AUTORUN TIME

PAN/TILTの操作後に、AUTO MODE SETで設定した動作に戻るまでの時間を設定します。

ID DISPLAY

IDの表示場所を設定します。

1. ID DISPLAYを<ON>にします。

2. MENUKEYを押します。

MOVE: U/D/L/R

EXIT: MENU KEY

表示する場所を選びます。

UP(上), DOWN(下), LEFT(左),RIGHT(右)

3. MENU KEYを押して設定を終了します。

CAMERA NAME DISPLAY

CAMERA NAME: XXXXXXXXXXXX

0123456789ABCDEFGH

IJKLMNOPQRSTUVWXYZ

DELETE :<SET>

POSITION :<SET>

EXIT

メニュー項目の移動 : UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの決定 : MENU KEY

EXIT(設定終了) : IRIS CLOSE or MENU KEY

カメラ名の変更手順は以下のとおりです。

1. 「0」から「Z」の文字に移動しMENU KEYを押します。
2. モニターのCAMERA NAME表示位置を変更したい場合は、「POSITION」項目に移動してMENU KEYを押してください。移動方法はID DISPLAY位置変更方法と同じです。
3. EXIT位置でMENU KEYを押して、設定を終了します

CAMERA SET

MENU	
FOCUS	
EXPOSURE	←
WHITE BAL	←
IMAGE	←
INTELL IGENCE	←
SPECIAL FUNC	←
DISPLAY	←
[EXIT]	

メニュー項目の移動 : UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの決定 : MENU KEY or IRIS OPEN

EXIT(設定終了) : MENU KEY

FOCUS


MENU	
FOCUS	←
EXPOSURE	←
WHITE BAL	←
IMAGE	←
INTELL IGENCE	←
SPECIAL FUNC	←
DISPLAY	←
[EXIT]	

FOCUS	
MODE	AUTO
ZOOM SPEED	FAST
LENS REFRESH	ONEPUSH
E.ZOOM	OFF
[BACK]	

- (1) MODE: カメラのフォーカスモードを選択できます。
▶AUTO、ONE PUSH、MANUAL
- (2) ZOOM SPEED: ズーム速度を選択できます。
▶SLOW/ MID / FAST
- (3) LENS REFRESH: レンズを初期化します。
▶ONE PUSH、1DAY~10DAY)
- (4) E.ZOOM: 最大デジタルズーム倍率を設定できます。
▶OFF/Max 2x~Max 32x

EXPOSURE

MENU	
FOCUS	←
EXPOSURE	←
WHITE BAL	←
IMAGE	←
INTELL IGENCE	←
SPECIAL FUNC	←
DISPLAY	←
[EXIT]	

EXPOSURE	
MODE	AUTO
AGC	---
SHUT SPEED	---
IRIS_LEVEL	---
DSS	OFF
FLICKERLESS	OFF
BRIGHTNESS	 7
WDR/BLC	OFF
DAY&NIGHT	AUTO
[BACK]	

- (1) MODE: 露出モードを設定します。
▶AUTO/ IRIS.P / SHUT.P / MANUAL
- (2) AGC: 自動利得制御を設定します
▶0~10(MODE MANUAL選択時)
- (3) SHUT SPEED: シャッター速度を設定できます。
▶x4、x2、1/30(25)、1/60(50)、1/120(100)、
1/250、1/700、1/1000、1/1600、1/2500、1/5000、
1/7000、1/10000、1/30000秒
- (4) IRIS_LEVEL: アイリスレベルを設定します。
▶0~20
- (5) DSS: DSS(デジタルスローシャッター)設定します。
▶OFF/x2、x4、
- (6) FLICKERLESS: フリッカーレスモードを選択します。
200Lux以上の室内照明で画面のちらつきを解消するには、FLICKERLESS設定をONにします。ビデオにちらつきがない場合は、オフに設定することをお勧めします。
▶OFF/ON/AUTO
- (7) BRIGHTNESS: 明るさを設定します。
▶0(暗い)~20(明るい)
- (8) WDR/BLC: ワイドダイナミックレンジ(WDR)またはバックライト補正(BLC)機能を設定します。
▶WDR↓
▶WEIGH: WDRの効果を設定します。
▶LOW、MID-LOW、MIDDLE、MID-HIGH、HIGH
* WDRはEXPOSURE設定がMANUAL、SHUT. Pの両モードでは動作しません。

- ▶BLC
- ▷H-POS、V-POS、H-SIZE、V-SIZEの位置とサイズを設定します。
- * WDRとBLCを同時に使用することはできません。
- * BLCはEXPOSURE設定がMANUALモードでは動作しません。

(9) DAY & NIGHT: デイナイトモードを設定します。

▶モード: AUTO/COLOR/B&W

▷AUTO

▶DELAY: 0~255秒。

▶THRS: 0~28

DAY&NIGHT設定がAUTOの場合、DAY&NIGHTの切替わる明るさを調整できます。

しきい値が大きいほど、切替照度は高くなり、カラーから白黒への切替が早くなります。(0~28)

▶GAP: LOW、MID-LOW、MIDDLE、MID-HIGH、HIGH
白黒からカラーに切替わる時のレベルの差を設定します。ギャップが大きいほど、明るい照度で切り替えます。

▶IR DETECTION: IR検出モードを設定します。(ON/OFF)

外部の赤外線照明を使用する場合は、IRON時にDAYに変更できます。

▶IR DET LEVEL: IR-Detection levelを設定します。(LOW、MID-LOW、MIDDLE、MID-HIGH、HIGH)

▶遅延: 0~255秒

- (1) AWB: ホワイトバランスモードを選択します。
 - ▶ AUTO/ONE PUSH/MANUAL/INDOOR/OUTDOOR
 - ▷AUTO: 色温度に応じて自動的に調整されます。
 - ▷ONE PUSH: ワンプッシュボタンを押したときの色温度に自動的に調整されます。
 - ▷MANUAL: 手動で微調整を行うことができます。「R-GAIN」と「B-GAIN」の増減で自由に設定できます。
 - ▷INDOOR: 屋内照明に最適化されます。(3700K)
 - ▷OUTDOOR: 屋外環境に最適化されます。(5100K)
- (2) R-GAIN: MANUALモード時、赤ゲインを調整します。
 - ▶ 0 ~ 20
- (3) B-GAIN: MANUALモード時、青ゲインを調整します。
 - ▶ 0 ~ 20
- (4) CHROMA: 色の濃さ調整します。
 - ▶ 0 ~ 20

IMAGE

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELL IGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

WHITE BALANCE

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELL IGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

WHITE BAL	
MODE	AUTO
RED GAIN	---
BLUE GAIN	---
CHROMA	■■■■ 15
[BACK]	

IMAGE	
HLC	
DNR	MIDDLE
MIRROR	OFF
SHARPNESS	■■■■ 7
ACE	OFF
DEFOG	OFF
GAMMA	0.55
SHADING	ON ↔
[BACK]	

- (1) HLC: 強い光があたるエリアをマスクします。
 - ▶ MODE: OFF / ON / NIGHT
 - ▶ LEVEL: 0 ~ 20
 - ▶ COLOR: 8 色
- (2) DNR: 画面上のノイズを低減します。
 - ▶ OFF / LOW / MIDDLE / HIGH
- (3) MIRROR: 画面反転モードを選択します。
 - ▶ OFF / H&V
 - ▶ H&V: 画面の上下左右を反転します

- (4) SHARPNESS : 画面のシャープさを調整します。
 - ▶ 0 ~ 10
- (5) ACE : デジタル逆光補正機能を選択します。(ワイドダイナミックレンジ)
 - ▶ OFF / LOW / MIDDLE / HIGH
- (6) DEFOG : デフォッグ機能のON、OFF
 - ▶ OFF / ON↓
 - ▷ MODE : AUTO / MANUAL
 - ▷ LEVEL : LOW / MIDDLE / HIGH
 - ※DEFOG機能とACE機能を同時に使用することはできません。
 - (IDEFOGをONにすると、ACEはOFFになります)
- (7) GAMMA :ガンマ値を設定します。
 - ▶ 0.45 / 0.55 / 0.65 / 0.75
- (8) SHADING : レンズの影響により画像の周囲が暗くなる場合に明るさを補正します。
 - ▶ WEIGHT 0% ~ 100%

▷MOTION OSD:動きが発生した領域を画像に出力します。

SPECIAL FUNC

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELL IGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

SPECIAL	
DIS	OFF
SYSTEM	NTSC
HD FORMAT	1080p 30fps
[BACK]	

INTELLIGENCE

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELL IGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

INTELLIGENCE	
MOTION	OFF
[BACK]	

- (1) DIS:デジタル画像手ブレ補正モードを選択します。
 - ▶ OFF / ON↓
 - ▷RANGE: 画像補正範囲を設定します。(10%, 20%, 30%)
 - ▷FILTER: DISの感度を設定します。(LOW, MIDDLE, HIGH)
 - ▷ AUTO C: オートマッチスクリーンセンターメンテナンスモードを設定します。(OFF, HALF, FULL)
- (2) SYSTEM: NTSC or PALを選択します。
 - NTSC (30fps) PAL (25fps)
- (3) HD FORMAT: 出力フォーマットを選択します。
 - (1080p / 30 (25) fps)

- (1) MOTION: 画面上の物体の動きを検知します。
 - ▶ OFF / ON↓
 - ▷SENSITIVITY: モーション検知の感度を選択します。数値が小さいほど感度が高くなります。(0-10)
 - ▷DET WINDOW: 検知するゾーンを設定します。
 - ▷DWELL TIME: モーションを検知してから発報するまでのタイムラグを設定します。(2 to 100 sec)
 - ▷QUICKZOOM:モーションズームプリセットモードとズームロケーションを設定します。(OFF / ON↓)

DISPLAY

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELLIGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

DISPLAY	
LANGUAGE	ENGLISH
[BACK]	

- (1) LANGUAGE : 言語を選択します。
▶ English/ Simplified Chinese / Traditional Chinese / Japanese

AUTOSEQ SET

1. PRESET	<SET>
2. TOUR	<SET>
3. SCAN	<SET>
4. PATTERN	<SET>
5. AUTO PAN	<SET>
6. AUTOMODE SET	OFF/<PSET>/SEQ/TOUR/ SCAN/ PATT/A.PAN
7. HOMEPOSITION	OFF/1~128
EXIT	

メニュー項目の移動 : UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY
メニューの決定 : MENU KEY
EXIT(設定終了) : IRIS CLOSE or MENU KEY

<PSET>→ 停電復旧後、またはPAN/TILT動作後一定時間経過すると、設定したプリセットポジションに移動します。検出したシーンが常に必要な場合は、<PSET>を選択します。

SEQ→ PRESETしたポジションを順番に呼び出します。小さい番号から大きい番号の順番で呼び出されます。(No.1~No.64プリセットまで呼び出し可能)

TOUR→ PRESETはGROUPに設定され、動作します。グループごとに最大5つのPRESETを設定でき、合計5つのグループを実行できます。

SEQとは異なる機能で、ユーザーは任意のPRESETをGROUPに設定し、DWELL TIMEを任意に設定して動作させることができます。

SCAN→ PANは始点から終点まで移動し、最大5つまで設定できます。

PATTERN→ PAN/TILTの移動経路をそのまま保存し再現できます。最大2分間保存できます。

A.PAN → 360° オートパンを実行します。

■ AUTOMODE SET

OFF→ 実行しません。

<PSET>, SEQ, TOUR, SCAN, PATT, A.PANを選択した場合は、メニューを閉じると自動的に動作を開始します。

■ HOMEPOSITION

電源投入時に設定したプリセットに移動します。ただし、AUTOMODE SETが設定されている場合は、対応するPRESETに移動しません。

任意のPAN, TILT, ZOOMの値をHOME POSITIONとして保存します。ショートカットキー設定方式の場合、ATWIはAUTOとして保存されます。

PRESET

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. PRESET NO: | 1~128 |
| 2. PRESET DEFINE: | OFF/<ON> |
| 3. PRESET NAME: | OFF/<ON> |
| 4. P/T POSITION: | P/T ANGLE |
| 5. ATW: | <SET> |
| 6. EXIT | |

メニュー項目の移動 : UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの決定 : MENU KEY

EXIT(設定終了) : IRIS CLOSE or MENU KEY

■ PRESET NO

128箇所までのプリセットポジションを設定できます。

■ PRESET DEFINE

OFF →プリセットの操作はできません。

ON →プリセットの操作が可能です。

《プリセットポジションの設定手順》

1. PRESET DEFINEをOFFから <ON>に切り替え、MENUKEYを押します。

2. PAN/TILTの位置を調整します。

PRESET NAME: PRESET0001

ZOOM: T/W EXIT: MENU KEY

3. コントローラのTELE、WIDEでズームを調整します

4. MENU KEYを押してポジションを決定します。

■ PRESET NAME

OFF →プリセットポジションに移動してもプリセット名称は画面に表示されません。

<ON>→プリセットポジションに移動後、画面にプリセット名称が表示されます。

プリセット名称の初期値はPRESET0001です。変更する場合の手順は以下のとおりです。

1. PRESET NAMEをOFF → <ON>に変更後MENUKEYを押します。

2. 名前の変更方法は、“1.3 CAMERA NAME DISPLAY”と同じです。

■ ATW

ホワイトバランスを変更することができます。

1. メニューのATWを選択します。

2. <SET> でIRIS OPEN KEYを押します。

3. 設定方法は、“2.3. ATW”と同じです。

<PRESET設定時の注意事項>

TILTが90度を超える位置にプリセット設定がされている場合は、自動的に3~90度移動し、TILTは90度に制限されます。

TOUR

セットしたプリセットをグループ化して繰り返し動作する機能です。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. TOUR NO: | 1 ~ 5 |
| 2. TOUR NO DEF: | OFF/<ON> |
| 3. NAME: | TOURGROUP1~5 |
| 4. TOUR NAME DEF: | OFF/<ON> |
| EXIT | |

■ TOUR NO

最大5つのツアーグループを設定できます。

■ TOUR NO DEF

OFF →ツアーグループ未設定

ON →ツアーグループ設定

<ツアーグループ設定例>

TOUR NO	1	2	3	4	5
TOUR DEF	ON	OFF	ON	OFF	ON

ツアーは、No.1、3、5で設定されたPRESETのみを実行します。

TOURGROUP1のプリセット設定方法は以下の通りです。

1. TOUR NOを1に設定します。

2. TOUR NO DEFをOFFに切り替え、<ON>に変更した後、MENUKEYを押します。

	SPD	DWT
1. PRESET	OFF	1~64 1~120
2. PRESET	OFF	1~64 1~120
3. PRESET	OFF	1~64 1~120
4. PRESET	OFF	1~64 1~120
5. PRESET	OFF	1~64 1~120
EXIT		

3. 1から順番に割り当てるプリセットNo.を入力します。

4. MENU KEYを押して、速度と滞留時間を設定します。SPEEDセクションは低速1(1° /秒)、高速64(300/秒)で、DWELL TIMEは1~120秒です。

DWTは、PRESETを実行して次のPRESETに移動するまでの待機時間です。

5.設定を終了するには、EXITに移動してMENU KEYを押します。

<注意事項>

グループ1のが以下のように設定されている場合

1. PRESET NUMBER	1
2. PRESET NUMBER	2
3. PRESET NUMBER	3
4. PRESET NUMBER	OFF
5. PRESET NUMBER	4
EXIT	

PRESET1→PRESET2→PRESET3まで実行され、

PRESET1に戻ります。

シーケンスの途中に「OFF」が設定されている場合は、最初に戻って再開します。

■ NAME

ツアーグループの名前を変更します。

変更方法は以下のとおりです。

1. TOUR NAME DEFメニュー項目をオフに切り替えます

<ON>に変更した後、MENU KEYを押します。
2.名前の変更方法は「1.3CAMERA NAME DISPLAY」と同じです。

<注意事項>

MOTION DETECT機能を使用するには、安定した動作を行うためにDWEELLTIMEを5秒以上設定する必要があります。

SCAN

指定された2点を指定された速度で自動的に往復して監視する機能です。

1. SCAN NO	1 ~ 5
2. SCAN DEFINE	OFF/ON
3. NAME	SCANGROUP1~5
4. SCAN NAME DEF	OFF/<ON>
5. PAN START POS	<180>
6. PAN END POS	<350>
7. TILT POS	<45>
8.SPEED	1° ~ 20° /S
9. DIRECTION	CW/CCW
EXIT	

■ SCAN NO

最大5つまで設定できます。

■ SCAN DEFINE

OFF →SCANをOFFにします。

ON →SCANをONにします。(AUTOMODE SETで操作する場合は、ON状態に切り替える必要があります)

<設定例 >

SCAN NO	1	2	3	4	5
SCAN DEF	ON	OFF	ON	OFF	ON

SCAN NO1、3、5が実行されます。

SCAN NO.1の設定方法は以下のとおりです。

1. SCAN NOを1に設定します。
2. SCAN DEFINEをOFFにした後<ON>に切り替えます。

■ NAME

SCAN名を変更します。

変更方法は以下のとおりです。

1. SCAN NAME DEFメニュー項目をOFFに切り替えます。
→<ON>に変更した後、MENU KEYを押します。
- 2.名前の変更方法は「1.3CAMERA NAME DISPLAY」と同じです。

■ PAN START POS

SCAN開始位置が設定されます。

設定方法は以下のとおりです。

- 1.PAN START POSメニューで、MENUKEYを押します。

PAN START POSITION: XXX
EXIT: MENU KEY

PAN移動: LEFT, RIGHT KEY

2. PANを目的の場所に移動してMENU KEYを押すと、設定が完了します。

■ PAN END POS

SCAN終了位置が設定されます。

設定方法は「PAN START POS」と同じです。

■ TILT POS

SCAN実行時のTILT角度を設定します。

設定方法は「PAN START POS」と同じですが、TILTの移動には上下キーを使用します。

■ SPEED

SCAN速度を設定します。

速度は1° /S(低速)から、20° /S(高速)の範囲で設定できます。

■ DIRECTION

SCAN開始位置から終了方向に設定した方向に回転させます。

PATTERN

カメラを動かしながら複数の場所を連続して監視し、軌跡を自動保存して再現する機能です。

1. PATT NUMBER	1 ~ 2
2. PATT DEFINE	OFF/ON
3.NAME	PATTERN001~002
4.PATT NAME DEF	OFF/<ON>
5.PATT RECORD	OFF/<ON>
6.PATT SPEED	1° /s ~ 20° /s
EXIT	

メニュー項目の移動 : UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの決定 : MENU KEY

EXIT(設定終了) : IRIS CLOSE or MENU KEY

■ PATT DEFINE

OFF → PATTERN 未設定.

ON → PATTERN 設定.

AUTOMODE SETで操作する場合、操作するには対応する項目がオンになっている必要があります。

■NAME

PATTERN名称を変更します。

変更の手順は以下のとおりです。

- 1.PATTERN NAME DEFメニュー項目の<OFF>から<ON>に切り替えて、MENU KEYを押します。
- 2.名前の変更方法は「1.3CAMERA NAME DISPLAY」と同じです。

■PATT RECORD

OFF→ PATTERNを保存しません。

ON → PATTERNをメモリに保存します。

- 1.PATT RECORD項目を<OFF>から<ON>に切り替え、MENUキーを押します。

MEMORY FILL: XXX (Memory storage status.)
START: MENU KEY
EXIT: IRISCLOSE

PAN/TILT移動: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

- 2.メモリーに書き込む前に、PAN/TILTを希望の方向に動かします。
3. MENU KEYを押すと、メモリが起動します。
4. IRIS CLOSE KEYを押して設定を完了します。

* パターン機能上の注意 *

PAN/TILTの移動がない場合、現在の場所はメモリに保存されません。

AUTO PAN

設定したTILTアングルで360° 旋回します。

1. TILT ANGLE	<XXX>
2. PAN SPEED	1° /s ~ 20° /s
3.DIRECTION	CW/CCW
EXIT	

■ TILT ANGLE

TILT ANGLE項目に移動した後、MENUKEYを押します。MENUKEYを押して設定を完了します。

■DIRECTION

旋回方向を設定します。

ZONE SET

1.AREA SEL	1 ~ 8
2.AREA DEFINE	OFF/ON
3.AREA COLOR	BLACK~MAGENTA
4.AREA NEW SET	OFF/ON
5.HEIGHT EDIT	XXX
6.WIDTH EDIT	XXX
7.PAN ANGLE	XXX
8.TILT ANGLE	XXX
EXIT	

メニュー項目の移動 : UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの決定 : MENU KEY

EXIT(設定終了) : IRIS CLOSE

監視エリア間でプライバシーを保護する必要のあるエリアにマスクを設定します。

■ AREA SEL

最大8つのプライバシーマスクエリアを設定できます。

■ AREA DEFINE

プライバシーエリアのOFF/ONを切り替えます。

■ AREA COLOR

セットされたマスクは、指定された色とモザイクに変更されます。

■ AREA NEW SET

OFF →既存のプライバシーゾーンを使用します。

ON →新しいプライバシーゾーンが、現在のPAN/TILTポイントに設定されます。

(OFFからONに切り替えると、画面中央にプライバシーゾーンが生成されます。)

■ HEIGHT EDIT

ゾーンの高さを調整します。

■ WIDTH EDIT

ゾーンの幅を調整します。

■ PAN ANGLE

セットしたZONEの位置を水平方向に動かします。

■ TILT ANGLE

セットしたZONEの位置を上下に動かします。

* PRIVACY ZONE 1を設定した場合の例 *

1. MENU OFF状態では、PAN/TILTが移動して、プライバシーマスク領域が画面の中央に配置されます。
2. IRIS OPEN KEYを押してMENUをアクティブにし、「ZONESET」に移動してIRIS OPENKEYを押します。
3. AREASELを1に変更します。
4. AREADEFINEメニューをOFFからONに切り替えます。
5. AREA NEWSETメニューをOFFからONに切替えます。
6. 新しく作成されたゾーンが画面の中央に作成され、ゾーンは高さ、幅、パン、および傾きのメニューを使用して移動されます。
7. 設定が完了したら、IRIS CLOSEを押します。

<ゾーン設定上の注意>

TILTはマスク設定を-2~80度以内に設定することができます。TILTが90度を超える場所にMASKが設定されている場合、PAN、TILTは自動的に90度以内の場所に移動します。

ALARM SET

1.ALARM DISPLAY	OFF/ON
2.ALARM IN	<SET>
3.TIME OUT	1Sec ~ 12Hour
EXIT	

■ALARM DISPLAY

外部から信号を入力すると、モニターに対応するアラーム番号が表示されます。MD、CAMERANAMEなどと重ならないように注意してください。

■ALARM IN

4つのALARM入力を使用できます。

ALARM入力は外部のセンサー等から検出され、対応するPRESETに移動します。

ALARM INのPRESET設定方法は以下のとおりです。

1. ALARM IN項目に移動した後、MENU KEYを押して以下のメニューを表示します。

1.IN1 PRESET NUM	OFF/1 ~128
2.IN2 PRESET NUM	OFF/1 ~128
3.IN3 PRESET NUM	OFF/1 ~128
4.IN4 PRESET NUM	OFF/1 ~128
EXIT	

2. 入力 IN1～IN4にPRESET番号を入力します。
OFF→ALARM信号を検出しても、対応するPRESETには移動しません。
1～64→ALARM信号検出後、すぐに対応するPRESETに移動します。
(TOUR、SCAN、PATTERNの操作中でもPRESETに移行します)
3. EXIT項目に移動後、右キーを押して設定を完了します。

■ TIME OUT

入力 IN1～IN4にPRESET番号が設定されている場合、PRESETが移動し、TIMEOUT時間中は停止状態を維持します。その後、元の動作状態に戻ります(TOUR動作中にALARM信号が入力されると、対応するPRESETに移動し、TIME OUTを待って、TOUR動作を最初からやり直します)。

* ALARMに関する注意事項 *

1. 入力IN1～IN4にPRESET番号を設定しても、対応するPRESET DEFINEをOFFにすると移動しません。
2. 外部アラーム信号は、200ms以上の入力が必要です。200ms以下の場合ALARM信号として認識されません。

INITIALIZE SET

1. POWER ON RESET
2. PAN/TILT INIT
3. CAMERA INIT
4. AUTO SEQ INIT
5. FACTORY INIT
- EXIT

メニュー項目の移動 : UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの決定 : MENU KEY

EXIT(設定終了) : IRIS CLOSE

■ POWER ON RESET

電源入力時の状態に初期化します。
PAN/TILTの初期位置に移動します。

■ PAN/TILT INIT

1. PAN/TILTメニューを初期化します。
2. PAN/TILTポジションを初期化します。

■ CAMERA INIT

カメラ設定メニューとPRIVACY ZONEが初期化されます。
(生成されたプライバシーゾーンは消去されます。)

■ AUTO SEQ INIT

1. AUTO SEQメニューのみが初期化されます。
2. PATTERNとして保存されているPRESETの設定角度は初期化されません。

■ FACTORY INIT

工場出荷時の初期設定に戻ります。

4. トラブルシューティング

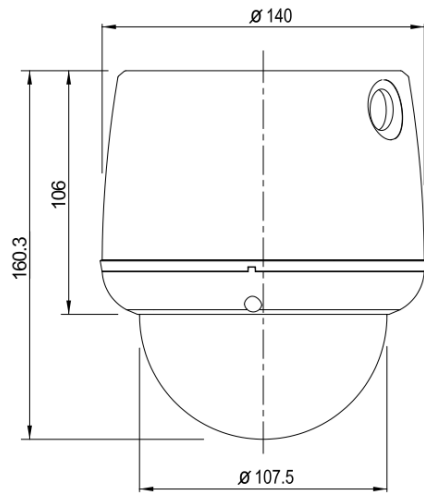
修理を依頼する前に、次の表を参照してください。

それでも問題が解決しない場合は、販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

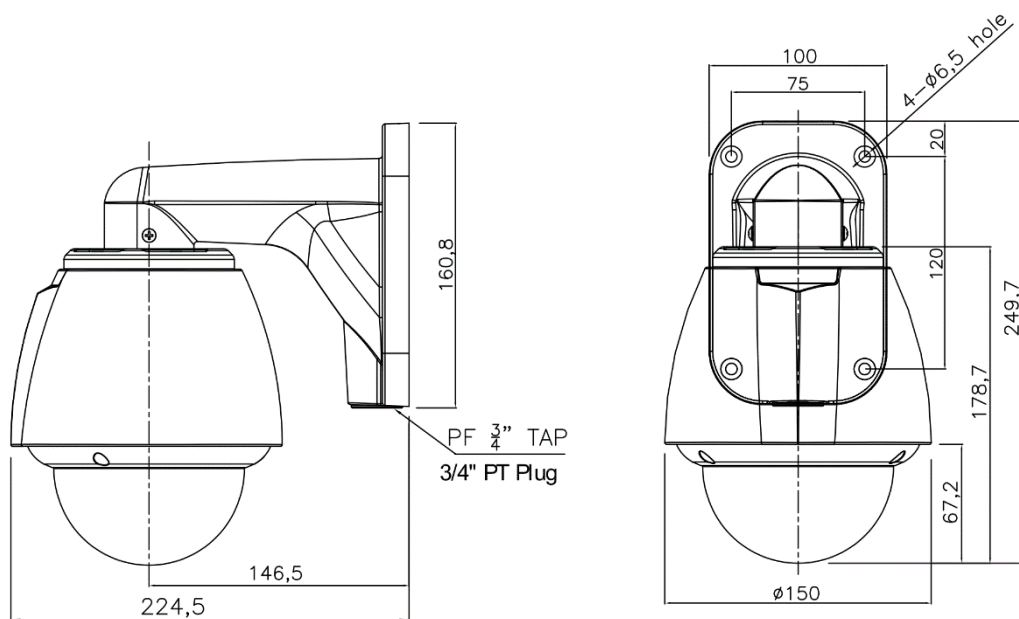
症状	確認方法
画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">・カメラ、モニターに電源コードが正しく接続されていることを確認してください。・ビデオケーブルがカメラのビデオ出力ジャックに正しく接続されていることを確認してください。
カメラのメニューが表示されない	<ul style="list-style-type: none">・レコーダーのUTCプロトコルが正しく設定されているか確認して下さい。
カメラの映像が鮮明でない	<ul style="list-style-type: none">・レンズが汚れていませんか？ 柔らかくて清潔な布でレンズを拭いてください。・モニターの映像設定を適切な状態に調整します。・カメラが強すぎる光にさらされている場合は、カメラの位置を変更してください。・電源ケーブルの長さが仕様範囲内にあるかどうかを確認してください。
カメラの映像が暗い	<ul style="list-style-type: none">・モニターのコントラスト機能を調整します。・中間装置がある場合は、75Ω / Hi-Zを正しく設定してください。 (インピーダンスを確認してください)
カメラ本体が熱くなっている	<ul style="list-style-type: none">・電源が製品の仕様範囲内であることを確認してください。
色が正しくありません	<ul style="list-style-type: none">・ホワイトバランスの設定値が正しいかを確認してください。
カメラの映像がチラつく	<ul style="list-style-type: none">・カメラが直射日光または蛍光灯の方を向いていないか確認してください。

5. DIMENSION (mm)

• VTP10C5VE-S



• VTP10C5VE-W



6. 製品の仕様

項目	VTP10C5VE
イメージセンサー	1/2.8 inchIMX327LQR CMOS Sensor
最大解像度	1,945(H) x 1,109(V), 2.16M Pixels
有効解像度	1,945(H) x 1,097(V), 2.13M Pixels
スキャン方式	Progressive Scan
S/N比	More than 50dB (AGC Off)
最低被写体照度	Color : 0.1 lux , BW : 0.05lux Color DSS : 0.05lux , BW DSS : 0.00125 lux
シャッタースピード	1/30s Default,(Long Exposure Mode, ~1Sec)
ビデオ出力	1920 x 1080p @30(25)fps, HD-TVI
RS485	Pelco-D/P
UTC	Up to Coaxial Communication
焦点距離	f = 5.1 mm ~ 51 mm
絞り	F1.6 (wide) ~ F1.8 (tele)
ズーム比	Optical x10, Digital x32
電源	DC12V Only (STD)
消費電力	700mA
動作温度	-20° C ~ 60° C
保管温度	-30° C ~ 60° C
湿度	0%RH ~ 90%RH
寸法	P17 参照
質量	VTP10C5VE-S 約1.7 kg VTP10C5VE-W 約2.2 kg
Day&Night	True Day & Night with ICR
OSD	Video Mode / D&N / AWB / AE / Privacy Mask / Flicker less / Brightness / Sharpness / Flip / DSS / DNR, etc.
Pan角度	360° エンドレス
Tilt角度	-1° ~180°
Pan/Tilt スピード	Preset 300° /Sec, Manual 0.1~120° /Sec
プリセット	128
プライバシーマスク	Off / On (8 Programmable zone)
アラーム入力	4

※仕様は予告なく変更する場合があります。

Ver. 1.0